



味噌づくり教室



仕込んだ味噌を食べるの楽しみだなあ

富山市美術館巡り



市内の美術館を巡り、アート作品を堪能しました

ふれあい運動会



「知恵の輪くぐり」の種目で競う地区住民のみなさん

お正月フラワーアレンジメント教室



真剣に取り組んでいる参加者のみなさん

表紙写真

豊かなふるさとづくりを目指して

富山市立黒瀬谷公民館

黒瀬谷地区は、富山市八尾町の南東部に位置し、緑豊かな棚田が広がる中山間地域で、水稻が主ですがワインの原料となるぶどうやそばの栽培も盛んです。

また、黒瀬谷喜楽里館運営委員会では、平成11年から月1回(4~12月)「野菜こられ市」を開催し、地元の新鮮な野菜を販売するなど、活動が活発な地区です。

公民館では、公民館講座、施設見学巡り及びふれあい運動会を開催し、学習意欲向上、生き甲斐の充実及び地域住民の連帯感を深めるなど、豊かなふるさとづくりを目指しています。

〈本号の主な内容〉

2面 ● 先進事例を学ぶ研修会

- ・ 講演概要
- ・ 実践発表概要

3面 ● 主事・指導員等研修会

- ・ 全国公民館セミナー報告
- ・ 次世代につなぐ講座概要

4面 ● わが町の公民館活動

- ・ 立山町立岩嶺公民館
- ・ 南砺市福野西部地区協議会

5面 ● わが町の公民館活動

- ・ 魚津市村木コミュニティセンター
- ・ 高岡市立牧野公民館

6面 ● 令和8年度事業予定案

令和7年度 先進事例を学ぶ研修会

高崎市久留馬公民館の先進事例から

12月11日(木)「先進事例を学ぶ研修会」は、「公民館 de つながるモデル事業」実施館等関係者75名が参加して県教育文化会館で開催された。

開会にあたり、来賓として出席いただいた県教育委員会生涯学習・文化財課 課長 河原千里氏から、「社会の変化が加速する今、公民館の果たすべき役割や地域との新たな連携のあり方について、県内はもとより全国の先進事例を通じて学び合う本研修は、これからの地域づくりを共に描くうえで大変意義深いものです。実りあるものとなることを願っています。」との激励の挨拶があった。

高崎市久留馬公民館 次長大村政彦氏による「㊦つでも ㊧よつでも ㊨ながる公民館 - ICT で新しい集いと学びにチャレンジ」の講演を聞き、その後、この実践から学んだことについてグループワークを行い、研修を深めた。



講演する大村氏

【講演要旨】

- 1 高崎市の概要や公民館の成り立ち、自己紹介
 - ・富山のイメージカラー「青」を取り入れたスライド等の紹介
- 2 SNS 活用の地域活性化事業
 - ・大学生と連携した「久留馬地区盛り上げ隊」の取組みを紹介
- 3 コロナ禍でのオンライン活用講座の紹介
 - ・地域講師による Zoom を使った音楽レクリエ

ーション講座

- ・他自治体と連携した「オンライントレーニング」
- ・GIGAスクール端末を活用した文化財巡り 等大村氏は、公民館でデジタルを活用するには「ネット上ですべてを完結させないことが最も大切」と述べ、デジタルを人と人をつなぐツールとして活用していく重要性を強調した。また、参加したい人を取りこぼさないユニバーサルデザインを目指すことが大切であると語り、講演を締めくくった。

その後のグループワークでは、講演内容を踏まえて自分たちの実践について意見交換が行われ、大いに盛り上がった。参加者からは、デジタル化への取組みに大きな刺激を受け、「デジタル公民館への道筋が見え、夢が広がった」といった感想が多く交わされた。大学生との連携は魅力的だが地域に学生が少ないため難しさもあること、Zoom は冷たい印象だったが使い次第で温かさも感じられることなど、デジタル化への不安と希望が入り混じる率直な意見が交わされた。「真似できないが真似してみたい」と前向きな声もあり、腕まくりして熱く語る講師の姿に元気づけられたという感想も聞かれた。

※富山県公民館連合会のホームページで、講演・発表の動画を配信していますのでご覧ください。



「公民館 de つながるモデル事業」実践発表から

南砺市北野地域づくり協議会 地域指導員 北川弓子氏
「たくさんの笑顔とつながるために
～デジタルで踏み出す一歩～」

○モデル事業参加の経緯

高齢化・少子化が進む中で、伝統行事や体験活動をどう継続していくかが課題となり、従来の活動にデジタルを組み合わせる挑戦を始めた。

○実践内容

Google フォームや二次元コード、Google フォトの活用で活動の様子を共有しやすくしたほか、Canvaでのチラシ作成にも挑戦し、活動の魅力を伝える発信につなげた。

○成果

手間の削減、親子連れの参加増、満足度向上、見栄えの良いチラシづくりなど、具体的な成果が見られた。

○課題とこれから

高齢者とのつながり方や SNS 運用の方針づくりが課題。「できることを増やし、多くの人を巻き込んでいきたい」との思いが語られた。



発表する北川地域指導員

上市町立白萩西部公民館 主事 堀口睦子氏
「超アナログ公民館のデジタル化取り組み
～固定概念をはずして変化を恐れず～」

○モデル事業参加の経緯

利用者・職員双方がもっと便利に使えるツールはないかと考えたことがモデル事業参加のきっかけとなった。

○実践内容

LINE でのつながりから Instagram に切り替え、講座や行事の様子を積極的に発信。公民館の雰囲気や活動内容を伝える取り組みへと発展し、全国の公民館との交流も生まれた。

○成果

職員自身が楽しんで発信を続けている点が特徴。Instagram を通じて公民館の魅力が伝わりやすくなり、外部とのつながりも広がった。

○課題とこれから

失敗や課題に直面しつつ、実施可能な方法を模索している。今後も挑戦したいことが多く、「自分たちも楽しみながら、公民館の楽しさを多くの人に伝えたい」との思いが語られた。



発表する堀口主事

～人と人とのつながりを深める公民館活動の推進～

令和7年度主事・指導員等研修会

県公民館主事・指導員等研修会は、2月20日(金)に、55名が参加して富山県教育文化会館集會室で開催された。

研修1の「第37回全国公民館セミナー」報告では、富山市立神保公民館 主事 永山雅子氏が、「地域の魅力つながり広がる－笑顔と地域共感を育むインターネット活用術－」と題して報告した。

【報告要旨】

1 jijiji MAP

- ・㊦んぼ・㊦まん・㊦ようほう

・子供から大人まで地域住民から自慢情報を収集しマップ作成

2 神保フォトギャラリー

- ・神保をテーマにした写真を募集
- ・Instagram上でフォトコンテスト
- ・印刷物、SNSでの活用で神保の魅力を発信
- ・パネル展開催

3 コロナ禍に始まった音楽花火

- ・Instagram 宣伝機能を活用 (22,000回再生)
- ・来場者2,800人

4 神保イメージソングの制作

- ・「GENTLE WIND ～やさしい風～」
- ・曲に合わせた体操やダンスの制作等

5 伝統文化継承事業

- ・「やんさ音頭」の継承
- ・小学校・保育園での練習会や民謡教室開催
- ・振り付けなどの動画制作

6 おわりに

公民館に関わってくださった方々に良い思い出や記憶を育んでいく。そして、その思い出や記憶の置き場所としてインターネットを活用する。

研修2の「次世代へつなぐ公民館」講座では、小矢部市立東蟹谷公民館 館長 福江良博氏が「未来につなぐ公民館活動－子どもたちから学ぶ講座－」と題して、講演を行った。

【講演要旨】

1 はじめに

- ・高齢化と少子化が進む。
- ・平成28年と比べ公民館使用人数は大きく減少したが、児童参加率は増加していた。
- ・子どもたちやその親の世代を多く地域活動に取り込みたい。

2 こども園の親子と結ぶ活動

- ・四季を通して地元で採れる食材でジャム作り (5歳未満の園児、年5回)

- ・小学生になっても抵抗なく地域おやべっ子教室に参加できる。

3 地域おやべっ子教室事業

① 地域おやべっ子茶道

- 教室の継続
- ・毎月1回開催
- ・公民館まつりでの発表やお正月の初釜のお茶席
- ・感謝を込め「子から親へのおもてなし」
- ・がんばった証の裏千家奨励書授与式



講演する福江館長

② 宿泊学習から一日体験学習授業に挑戦

〈第1回目〉R5夏休み1日体験学習館

- 1限 もの作り体験
「大工さんと万能台作り」
- 2限 能の運動
「SDGsってなんだろう」
- 3限 軽運動「ボッチャ」
- 4限 自作品を飛ばそう
「ペットボトルロケット」

※ 子どもたちは、20代の大工さんと和気あいあいとももの作りをしていた。

〈第2回目〉R6夏休み1日体験学習館

- 1限 アイスブレイク
「自己紹介・椅子取りゲーム」
- 2限 英会話「英語 Bingo ゲーム」
- 3限 軽スポーツ「ビーチバレー」
- 4限 おやつ作り体験
「簡単に作れるソフトクリーム」

※ 大学生に企画・運営に関わってもらい開催。企画は現代の子どもたちの興味を引く内容で、子どもたちはお兄さん・お姉さんのような感覚で、学生とコミュニケーションをとっていた。

③ 夏・冬休みを使った公民館開放事業

- ・休みの宿題を兼ねた講座を設ける。
夏休み：「大墨絵」「自由研究」
冬休み：「正月飾り・水引つくり」
「書初め教室」等

4 おわりに

大学生や若い講師が活動に加わることで、子どもたちの興味が高まり、新しい感覚で多様な交流が生まれた。これからも子どもたちに将来にわたって地域を大切にしようとする心情を育んでいきたい。

※富山県公民館連合会のホームページで、報告・講演の動画を配信していますのでご覧ください。



誰もが気軽に集まれる 居場所づくり

立山町立岩嶽公民館

岩嶽公民館は、霊峰立山の丘陵、富山地方鉄道岩嶽寺駅から徒歩3分のところに位置する公民館です。この公民館が位置する、岩嶽地区では、643世帯、1,536名が暮らしています。(令和7年度4月時点)

岩嶽公民館は、「誰もが気軽に集まれる居場所」となれることを目標に励んでいます。立山地区には、子どもたちが集まれる場所が少ないと感じており、立山町立立山小学校の児童、通称、「立山っ子」は、放課後や長期休みの期間等に、自由にグループ学習をしたり遊んだりする場所がありま



英語サマースクールの様子

せん。

そこで、令和6年から、公民館の空いている部屋を開放し、利用できるようにしました。始めは同級生同士でやってくる児童が多かったのですが、やがて近所の友達と共に、学年を超えて集まるようになりました。公民館の隣には児童公園があるので、気分転換に外でのびのびと運動することもでき、元気いっぱいの様子が伺えます。

令和7年の夏休みには、地域おこし協力隊として活躍している、英語教育等支援員の山淵あいりさんと協力し、週に1回、英語サマースクールを開催しました。大勢の「立山っ子」が参加し、教室での英会話を楽しんでいました。参加した弟や妹から話を聞いて、中学生の兄や姉も参加するようになり、毎日少人数でも誰かが来ている状況です。そのおかげで子どもたちの笑顔あふれる、活気に満ちた公民館になりました。

子どもたちの居場所づくりは、少子化の折、益々大切になるのではないのでしょうか。

当公民館はこれからも地域住民と協力しながら公民館活動の一環として「誰もが気軽に集まれる居場所づくり」に日々努めていきたいと思っています。

わが町の公民館活動

南砺市福野西部地区協議会

地域の皆さんの顔が見える 場づくりと活動を目指して

福野西部地区は、東は山田川、西は小矢部川を境とした田園地帯です。人口は390世帯の1,222人で、JR城端線の東石黒駅があります。南砺市は「まちづくり基本条例」の理念により、各地区の公民館は交流センターへと名称変更され、運営母体も各地区のまちづくり協議会に任されていますが、旧公民館としての役割も引き継いでいます。

当地区のまちづくり協議会は「福野西部地区協議会」と称し、福野西部交流センターの維持管理とともに、各種教室やサークル活動支援、子どもたちの春・夏・冬休みの居場所づくり行事をはじめ、敬老会と文化祭を併せた開催や地区運動会、親子さつまいも掘り、三世代交流カローリング大会などを実施しています。その他、一級河川が多い地域であることから住民の防災意識も高く、コロナ禍明けから地区の自主防災会員を集めて防災訓練も再開しています。

また、当協議会固有の行事として、6月に夜高行燈を製作し地域内を巡行しています。5月連休明けから各地区自治会や老人クラブ、小学校PTA、絵手紙教室、消防団など多くの皆さんの

協力で作成し、6月に二晩かけて練り歩きます。

令和4年には新たな課題に取り組むため、中学生以上の全住民を対象としたアンケートを実施しました。子どもからお年寄りまで地域住民が集う場を設けてほしいといった意見が多くあり、令和6年から納涼祭「夏のつどい」を開催しています。南砺市が進める「小規模多機能自治」とともに、これからも地域住民の顔が見える活動や事業に取り組んでいきたいと思っています。



夜高行燈の巡行

新たな50年に向けて

魚津市村木 コミュニティセンター

村木地区は、魚津市の三大奇観である「蜃気楼」「埋没林」「ホタルイカ」が見られ、また、魚津市の夏の風物詩「じゃんとい魚津祭り」で行われる「タテモン祭り」「せり込み蝶六踊り」の発祥の地として知られ、歴史と観光資源の豊かな地域です。

令和4年度から、村木公民館は村木コミュニティセンターとなりました。昭和51年設立ですから今年で満50年目を迎えます。



ハロウィン行事

公民館活動は、村木地域振興会の生涯学習部として活動を行っています。コミュニティセンターになって何が変わったか。一つには大きな行事において他の部会の協力を得られやすくなったことです。

その一例として、ハロウィン行事を紹介します。

センターの体育館や全ての部屋を各部会が担当となって趣向を凝らして装飾し、子どもたちを迎えます。生涯学習部の英語サークルの子どもたちと地域の子が各部屋を回り、お菓子などをもらって楽しめます。仮装は年々エスカレートし、特に工夫を凝らした衣装や元気な子は表彰します。賞品はカボチャのコロケです。異世代で一緒に楽しむことができるイベントとなっています。

村木コミュニティセンターは、令和8年4月から指定管理者制度を導入し、村木地域振興会が運営を担うこととなります。今後も地域のまちづくり事業、伝統文化の継承、生涯学習など、地域の皆様が絆を深められる拠点として、新たな50年に向けて活動して行きたいと思っています。

わが町の公民館活動

高岡市立牧野公民館

牧野らしい地域づくり活動を

牧野地区は、高岡市の北東部、庄川の最下流右岸に位置します。西に庄川、北に富山湾を臨み、東と南は射水市に隣接する起伏の少ない平坦な地域です。人口約9,400人、世帯数約3,800世帯を数え、隣接の新湊地区などからの転入も多く、高岡市のなかでもベッドタウンとして発展を続けている地域です。当公民館はそのほぼ中央に位置し、15の自治会や各自治公民館、関係団体と緊密に連携し、地域活動の拠点として活発なコミュニティ形成に取り組んでいます。

ここでは、特色ある活動を紹介します。

□高齢者支援：「お喜楽サロンよらんまいけ」

地域住民が主体となってお年寄りを受け入れる高岡市内初の「通所型サービスB」施設です。

令和4年10月の開所以来、地元ボランティアの手で温かな居場所づくりを続けています。

□子育て支援：「親子ひろばいちにっさん」

子育て中の親子がホッとひと息つける交流の場です。ふれあい遊びや読み聞かせ、ママ同士のおしゃべりタイムなど、親子で交流できる時間を提供しています。育児の不安を和らげ、ママたちが

元気をチャージする場となっています。

□多世代交流：「文化祭&まきの祭り」

公民館、商工会、各種団体が一体となって開催する地区最大のイベントです。作品展示やステージ発表、模擬店等の催しを通じ、子供から大人までが世代を超えて交流を深めています。

これからも、幼児から高齢者まで、誰もが楽しみ、つながり合える「牧野らしい地域づくり活動」に取り組んでいきたいと考えています。



「お喜楽サロンよらんまいけ」園児と交流

令和8年度 富山県公民館連合会事業予定

令和8年度の事業予定案をお知らせいたします。

事業		実施期日・概要
大会・研修会	1 第20回定期評議員会 (県教育文化会館)	5月14日(木) 15:30~ ○ 事業及び収支決算報告の承認 ○ 事業計画案及び収支予算案の議決 その他
	2 第20回富山県公民館大会 (県教育文化会館)	9月10日(木) 13:30~ ○ 開会式典・表彰(県公民館大会) ○ 記念講演 ○ 令和7年度研究委嘱公民館の発表(1館)
	3 公民館初任者研修会 (県教育文化会館)	6月11日(木) 13:30~ ○ 講演:今日的課題と公民館の役割、公民館職員としての心構えについて ○ 令和7年度研究委嘱公民館の発表(2館)
	4 公民館館長研修会 (アイザック小杉文化ホール)	11月11日(木) 13:30~ ○ 講演:地域住民の絆を深め、安心・安全な地域社会づくりを進める公民館の運営について(仮) ○ 令和7年度研究委嘱公民館の発表(2館)
	5 公民館主事・指導員等研修	① 主事・指導員等現地研修会 10月8日(木) 1日研修(場所:県東部地区、参加者:県西部地区)
		② 主事・指導員等研修会 令和9年2月18日(木) 13:20~ ○ 公民館事業の進め方、主事・指導員の役割等について
6 先進事例を学ぶ研修会 (県教育文化会館)	12月10日(木) 13:30~ ○ 県委託事業モデル公民館の館長、主事・指導員及び希望者 ○ 公民館活動の今日的諸課題について県外先進事例の講演会や研究討議	
委嘱・助成事業	7 公民館活動研究委嘱事業	4月~令和9年3月 ○ 魚津市、滑川市、富山市、氷見市、南砺市に委嘱(各1館) ・地域の特性を生かした課題を設定し、研究委員会を中心に研究推進、実践活動
	8 県公民館地域づくり研修会 (市・郡公民館関係者研修会等) 助成事業	4月~令和9年3月 ○ 各市・郡ごとに主催開催(隣接市・郡との合同開催も可) ・講演会 ・実践発表 ・公民館大会・社会教育(生涯学習)大会 ・先進地等現地研修 等
広報	9 県公連会報の発行	4月~令和9年3月 ○ 年2回(10月、3月)発行。(356号、357号) ・主催事業の報告 ・各地の公民館の実践紹介 等
その他	10 県事業等	☆県→県公連委託 ・「公民館 de つながるモデル事業」
	11 大会等への参加	11月26日(木)・27日(金) 第48回全国公民館研究集会・第60回東海北陸公民館大会愛知大会(一宮市民会館 他) 令和9年2月1日(月)~3日(水) 全国公民館セミナー

第60回東海北陸公民館大会 愛知大会に多数の参加を!

令和8年度の東海北陸公民館大会は、愛知県一宮市で開催されます。開催概要は以下の通りです。皆さんの参加をお待ちしています。東海北陸地区の皆さんとの交流と研修を深めましょう。

1 期日

- 1日目 令和8年11月26日(木)13:00~16:30
全体会(開会行事、施策説明、講演等)
- 2日目 11月27日(金)9:20~12:00
分科会(発表、研究討議、まとめ)

2 会場

全体会:一宮市民会館

3 分科会

- ・第1「学校・家庭・地域との連携」
尾張一宮駅前ビル

- ・第2「共生社会と公民館」
尾張一宮駅前ビル
- ・第3「地域防災と公民館」
尾張一宮駅前ビル
- ・第4「地域づくりと公民館」
尾西信金ホール
- ・第5「公民館等の管理・運営」
一宮市立木曾川公民館



おめでとうございます! 各種受賞公民館等を紹介します

- ◇「令和7年度社会教育功労者表彰」(文部科学大臣表彰)・滑川市山加積地区公民館
館長 永田 晋治
- ◇「第78回優良公民館表彰」(文部科学大臣表彰)
・黒部市立浦山公民館
・高岡市立福田地域交流センター